

コロナ感染 第8波深刻

県内で直近一週間のクラスター37件
高齢者の死亡率は第7波の2倍近く
コロナ感染病床使用率は81%強…

それなのに 岸田内閣は「5類」に引き下げ

新型コロナワクチン接種状況(1月11日現在)

	高齢者	一般	小児	計	人口89,046人 に対する割合
	65歳以上	12歳~64歳	5歳~11歳		
1回目	24,410	47,439	698	72,547	81.4%
接種率	95.3%	86.1%	13.1%	84.3%	
2回目	24,363	47,126	643	72,132	81.0%
接種率	95.2%	85.5%	12.1%	83.8%	
3回目	23,663	35,132	241	59,036	66.2%
接種率	92.4%	63.7%	4.5%	68.6%	
4回目	21,043	15,681		36,724	41.2%
接種率	82.2%	28.4%		45.5%	
5回目	10,911	1,892		12,803	14.3%
接種率	42.6%	3.4%		15.8%	
計	104,390	147,270	1,582	253,242	32.5%

ワクチン接種 弱まっている傾向

感染拡大の一方で、新型コロナワクチン接種は弱まる傾向にあるようです。16日の市議会厚生文教常任委員会で示された資料(上表)によると、65歳以上高齢者の接種率は4回目が82%に対して5回目はその半分程度。一般はさらにグッと低くなっています。人口に対する割合は、1回目が81.4%に対して5回目は14.3%という状況です。発熱外来の体制強化、誰もが必要な医療が受けられるように医療体制の強化が急務です。

全国的に感染拡大の第8波による「医療崩壊」が深刻です。亡くなられた方の数が過去最悪、救急搬送困難事案も過去最悪、全国的には119番がなかなかつながらないという異常事態も起こっています。また高齢者施設でクラスターが多発、県内でも1月11日から17日までの一週間に37件のクラスターが発生し、そのうち27件が介護関連事業所です。季節性インフルエンザと同規模ではなく、陽性者の死亡率をみても、高齢者は第7波の2倍近くになっていきます。ところが、岸田内閣は、感染症法上の位置づけを「2類」から「5類」に引き下げるとしています。医療体制の強化ぬきに「5類」に引き下げれば、医療現場の大混乱はさげられ

医療体制の強化なしに実施すれば 医療現場は大混乱を招くのは必至

現場の大混乱はさげられません。また医療費を自己負担にすることは、検査や治療を遅らせ、犠牲を拡大することにつながります。日本共産党甲賀市議員団は、感染拡大防止のために、医療体制の充実、検査の拡充など、国・県への要請と市独自の対策の強化を求めています。



くらしと福祉を守る政治を

小西さんが訴え

小西きよつぐ前市議は、「県民のいのちとくらしを守る県政」実現へ日本共産党の躍進を、と力強く訴え。西山議員と一緒に。

国会でも市議会でも 予算議会始まる

- 2月16日(木) 本会議 (議案提案・施政方針)
- 2月28日(火) 本会議 (代表質問)
- 3月2日(木) 本会議 (議案質疑)
- 3月3日(金)~7日(火) 本会議(一般質問)
- 3月8日(水)~17日(金) 各常任委員会
- 3月23日(木) 本会議 (討論・採決)

コロナ感染と異常な物価高のもとで市民のいのちと健康 暮らしをどう守っていくのか、国会は23日から市議会は2月16日から議会が始まります。ぜひ注目して下さい。ご意見・ご要望などお聞かせ下さい。市議会の主な日程は左記の通り。

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
2023年 1月 29日 第435号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044